



適用事例6

下水道台帳整備に伴う人孔調査測量

中日本航空株式会社

近年、台帳のデジタル化が進みGISの活用が増えたことにより、従来の写真測量によるマンホールの位置精度(25cm)レベルからGPS精度(数cm)レベルへの向上が必要となりVRS-RTK測量によるマンホール座標の取得を実施した。従来測量では1/500地形図からオフセット法により位置座標を算出していたため、現場作業後の編集作業に時間を要した。VRS方式では即座に座標値を取得し出力できるため全体工程で人件費が1/3程度削減できた。



アンテナ高2～3mにて受信感度を向上



測量作業

日本GPSデータサービス株式会社